

2025年12月9日

沖縄プリンスホテル オーシャンビューぎのわん
SDGsを実践する宿泊施設の国際認証「Sakura Quality An ESG Practice」
「4御衣黄(ぎょいこう)」ザクラを取得

沖縄プリンスホテル オーシャンビューぎのわん(所在地:沖縄県宜野湾市真志喜 3-28-1、総支配人:佐藤 傑)は、国際的に求められるSDGsの取り組みを実践する施設を認定する「Sakura Quality An ESG Practice」(通称:サクラクオリティグリーン)の「4御衣黄ザクラ」を取得いたしました。沖縄県内の宿泊施設として4ホテル目の取得となり、プリンスホテルの中でも、ザ・プリンス 京都宝ヶ池に続き、2か所目の取得となりました。

「サクラクオリティグリーン」は、米国のグローバル・サステナブル・ツーリズム協議会(GSTC)より、基準の承認を受けた宿泊施設向けSDGs認証制度です。GSTCの42の基準に基づいた172項目によって評価されるものです。

今回、当ホテルでは5段階評価のうち上位に位置する「4御衣黄ザクラ」を取得いたしました。

「4御衣黄ザクラ」は自然環境や社会への積極的な関与が認められる「Regenerative(リジェネラティブ:顧客が増えるほど、地域環境をより良くする施設)」と位置付けられています。

観光に対する世界的価値基準として「SDGs」や「サステナブル」「環境に配慮」した旅先や滞在先が重要な選択肢となる傾向にあります。

沖縄プリンスホテル オーシャンビューぎのわんではこのたびの認証を機に、地域・社会、環境のためにできることを考え、持続可能な観光の実現に貢献できるようさらなる取り組みを進めてまいります。



◎本件に関する報道各位からのお問合せは
沖縄プリンスホテル オーシャンビューぎのわん/広報担当

TEL:098-943-7187 FAX:098-943-6175
URL:<https://www.princehotels.co.jp/ginowan/>



Seibu Group
でかける人を、ほほえむ人へ。

【サクラクオリティグリーン認証について】

株式会社サクラクオリティマネジメントが運営する「Sakura Quality An ESG Practice」とは、米国のグローバル・サステナブル・ツーリズム協議会(GSTC)より、基準の承認を受けた宿泊施設向けSDGs認証制度です。

同認証はGSTCの42の基準に基づいた172項目で構成され、チェックシートへの回答や、調査員による現地視察を経て、5段階のレベルで評価されます。



【沖縄プリンスホテル オーシャンビューぎのわんの主なサステナビリティアクション】

1. 温室効果ガスの削減

- ・照明機器 LED 化
- ・EV 用充電スタンド設置

海に隣接しており、生態系に影響を与えないために、電気自動車やハイブリッド車の充電基地を保持しています。環境に配慮した電動アシスト自転車も導入しております。

2. 廃棄物削減

- ・ホテルで排出する生ごみを堆肥にし、循環資源として活用しています。

3. 森林保護

- ・客室アメニティのプラスチック製品軽減

歯ブラシ、ヘアブラシとアメニティの包装資材はバイオマス製品です。

プラゴミ軽減のため、シャンプー・コンディショナー、ボディーソープは全室詰め替えボトルで提供しています。

- ・連泊時の清掃対応

2 連泊される場合のご滞在中の清掃はご希望のお客さまのみ承っています。

4. 地域社会との共生

・沖縄観光業におけるプラットフォーム「Hopeful Okinawa」へ参画し、県内他ホテルと合同インターンシップの開催、ホテルで働く中核人材の育成コンテンツへの参加を行っております。

・2024年4月には、ホテル開業2周年を記念して社会福祉協議会ご協力のもと、浦添市と宜野湾市のご家族 60 名さまをオールデイダイニング ジノーンへ招待し、地元飲食店とのコラボメニューを試食会で提供いたしました。

今後も地域に根ざした公共性の高い事業活動を行うホテルとして、広く社会とのコミュニケーションを図り、地域・社会の発展に貢献してまいります。